

平成22年7月15日

会 員 各 位

関西大学経済人クラブ
会 長 西 村 太 一

第188回例会のご案内

拝 啓 盛夏の候、皆さまにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当クラブに対し、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早速ながら、平成22年度第2回目となる第188回例会を下記の通り開催いたします。

今回は、よみうりテレビ「たかじんのそこまで言って委員会」など、マスコミでもご活躍の同志社大学法学部教授・村田晃嗣先生をお迎えし、『参議院選挙後の日本の課題』と題してご講演いただくことになりました。

村田先生は、「参議院選挙後の日本の政局、日本外交はどこに向かうのか。11月にはAPECサミットが横浜で開催され、オバマ大統領の来日が予定されている。普天間問題を乗り越えて、今後の日米関係をどう舵取りしていけばよいのか。こうした内外の諸問題について、考えていきたい」と講演要旨を述べてくださいました。

ご講演終了後、恒例の懇親パーティでは、村田先生を囲んで親しくご歓談いただきたいと考えております。

時節柄、ご繁多のこととは存じますが、お知り合いの方も、是非お誘い下さいますよう、ご案内の方お願い申し上げます。敬 具

記

日 時 平成22年9月13日(月) 午後6時
場 所 大阪・梅田 大阪新阪急ホテル2階「星の間」(☎:06-6372-5101)
テ ー マ 『参議院選挙後の日本の課題』
講 師 同志社大学法学部教授 村田 晃嗣 先生
当日会費 10,000円 (規定により80歳以上の優待会員は半額です)

*平成22年度年会費未納の方には、振込用紙を同封しております。お振り込みの程、よろしくお願ひ申し上げます。(但し、満80歳以上の優待会員は年会費免除となりますので、振込用紙は同封していません)

—— 講 師 村田 晃嗣 (むらた こうじ) 先生のご紹介 ——

経歴 1964年(昭和39年)神戸市生まれ
1987年 同志社大学法学部卒業(麻田貞雄先生の外交史ゼミ出身。茶道部中退)
1991年-95年 米国ジョージ・ワシントン大学留学、ホワイトハウス近くに在住(ただし招待されたことはない)
1995年 神戸大学大学院法学研究科博士課程(国際関係論)修了
1995年 広島大学総合科学部専任講師(アメリカ研究)
1998年 神戸大学博士(政治学)
1999年 広島大学総合科学部助教授
2000年 同志社大学法学部助教授(外交史・安全保障政策論)
2005年- 同志社大学法学部教授
京都経済同友会特別会員。京都日米協会理事

審議委員等 衆議院憲法調査会参考人(2000年)、参議院憲法調査会参考人(2003年)、朝日放送番組審議会委員(2003年~2010年)

受賞 1996年「変容する日米安保政策コミュニティー」(this is 読売1997年1月号)で読売論壇新人賞優秀賞受賞、1999年『大統領の挫折—カーター政権の在韓米軍撤退政策』でアメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞、2000年『『国際国家』の使命と苦悩—1980年代の日本外交』(戦後日本外交史)で吉田茂賞受賞

著書 『現代アメリカ外交の変容—レーガン、ブッシュからオバマへ』(有斐閣、2009年)、『プレイバック1980年代』(文藝春秋、2006年)、『アメリカ外交』(講談社、2005年)、『大統領の挫折—カーター政権の在韓米軍撤退政策』(有斐閣、1998年)ほか。また編著、共著、訳書、論文など多数。

趣味 歌舞伎・演劇鑑賞、茶道

※次回(第189回)例会について

次回(第189回)例会は、特別例会(研修旅行)として、11月17日(水)に別紙開催要項(案)のとおり開催の予定です。

詳細が決定しましたら、改めてご案内いたします。多数のご参加をお待ちしております。